

九州エリアの2023年11月分電気料金の燃料費調整について

九州エリアの2023年11月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。
 なお、当社が料金のお知らせおよび請求を書面等にて行う場合は、当面の間、燃料費調整単価および離島ユニバーサルサービス調整単価の合算値を燃料費調整単価、燃料費調整額および離島ユニバーサルサービス調整額の合算値を燃料費調整額とそれぞれ表示いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	2円87銭	▲3円50銭	▲0円63銭
				離島ユニバーサル サービス調整単価
				合計
				▲0円02銭
				▲0円65銭

※「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」^(注)の延長にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2023年11月分から2024年1月分(2023年10月使用分から12月使用分)においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。

注 2023年2月分から10月分電気料金(2023年1月使用分から9月使用分)の燃料費調整単価を値引きしています。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年 6～8月 の実績	平均原油価格	72,598 円/k1
	平均LNG価格	88,168 円/t
	平均石炭価格	29,440 円/t
	平均燃料価格	48,500 円/k1
基準燃料価格		27,400 円/k1

(参考1) 燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

			<換算係数> 原油換算係数×熱量構成比
原油価格 A	72,598 円/k1	×	0.0053 (α)
LNG価格 B	88,168 円/t	×	0.1861 (β)
+ 石炭価格 C	29,440 円/t	×	1.0757 (γ)
↓ (10円の位で四捨五入)			
平均燃料価格	48,500		円/k1 (100円単位)

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

			<基準単価> 燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動
燃料費調整単価 =	平均燃料価格 48,500	-	27,400
) × $\frac{13.6}{1,000}$ (銭)		
	286.96		
	↓ (小数点以下第1位四捨五入)		
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)	2円87銭	/kWh	
		<激変緩和措置>	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込) =	2円87銭	-	3円50銭
	= ▲0円63銭 /kWh		

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

原油価格 A	72,598 円/k1	×	1.0000 (α)
LNG価格 B	88,168 円/t	×	0.0000 (β)
石炭価格 C +)	29,440 円/t	×	0.0000 (γ)
↓ (10円の位で四捨五入)			
離島平均燃料価格	72,600		円/k1 (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

$$\begin{aligned}
 \text{離島ユニバーサルサービス調整単価} &= (79,300 - \text{離島平均燃料価格}) \times \frac{0.3}{1,000} \text{ (銭)} \\
 &= 2.01 \\
 &\quad \downarrow \text{(小数点以下第1位四捨五入)} \\
 \text{離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込)} &= 0円02銭 /kWh
 \end{aligned}$$

以上